

日能研	6年						
	算数						
学習内容	22回 増えていく数列と一般化 23回 法則と調査 24回 和・差と図						
家庭学習ポイント	3月は『増えていく数列と一般化』『法則と調査』『和・差と図』を学びます。『増えていく数列と一般化』では、繰り返しとあまりの処理を正しくできるかがポイントです。同じ塊が何個、それにあまりがいくつかを間違いなく計算する（数える）必要がありますね。カレンダーの問題も扱います。日付の問題は「■日後」「■日目」といった語句の定義を正しく理解しておくこと、月をまたいだ日数の計算では大の月、小の月、うるう年についても正しく理解しておくことが前提となります。『法則と調査』は場合の数について扱います。順列、組み合わせ、確率などこの単元の全項目を1回の授業で扱います。他塾も同様ですが、6年生では1回の授業で扱う内容が膨大です。樹形図の一部を書いて法則を見つけ出す問題、手を動かしていくと決まりが見つかる問題は、近年の難関校の算数の傾向の特徴でもあります。『和・差と図』では文章題と図法について復習します。和差算、過不足算、差集め算、消去算、つるかめ算など5年生では数週間で扱う内容を1週で扱います。毎回の授業で自分の現状をチェックしていくスタイルで、学習を進めていきましょう。						
課題の把握と解決策	チェック1	数列では繰り返しの回数とあまりを正確に処理できていますか？					チェック
	解決策	場合によっては書き出してみることも重要です					<input type="checkbox"/>
	チェック2	日数の問題を正確に解くことができますか？					チェック
	解決策	日数計算のポイントは多いですが、まずは大の月、小の月、うるう年の理解ですね					<input type="checkbox"/>
	チェック3	場合の数の問題では正確な書き出しができていますか？					チェック
	解決策	近年の難関校の出題では、手を動かして自分で法則を見つけるものが主流ですね					<input type="checkbox"/>
	チェック4	文章題の種類によってどのように整理するかがすぐに出てきますか？					チェック
	解決策	和差算＝線分図、つるかめ算＝面積図といった具合ですね					<input type="checkbox"/>
	チェック5	6年生の週間学習サイクルはできましたか？					チェック
	解決策	育成テストも毎週に、前記日特も始まります。新たな学習サイクルが必要です					<input type="checkbox"/>
日能研	6年						
	国語						
学習内容	22回 文章の展開③ 23回 文章の展開における共通点 24回 文章の展開における相違点						
家庭学習ポイント	4月後半まで説明文・論説文の読解が続きます。文章の展開、共通点と相違点など、文章を読む際に注目すべき点が各回に掲げられ、文章を論理的に読む方法を学びます。22回のテーマは要約です。各段落の中心的部分をまとめて、つなぎあわせて、文章全体をまとめます。23回・24回では論説文の構成を理解し、文章の論理展開をとらえる訓練を行います。文章を「序論」「本論」「結論」の3つの意味段落に分けて理解します。文章全体の構成を理解することで、24回では乱文整序の問題への対応力をつけることを目指します。漢字が苦手なお子さんは22回を参照し、漢字を覚える方法をもう一度見直してみてください。漢字の成り立ちや部首の知識、熟語の組み立てなどが役に立ちます。抽象表現に弱いお子さんは、24回の重要語句を活用すると良いでしょう。ここを入り口として意図的に語句の幅を広げられるよう導いてあげて下さい。						
課題の把握と解決策	チェック1	論説文の読解で、段落ごとの中心文を見つけ出せていますか？					チェック
	解決策	たとえや理由、繰り返しなどを削ぎ落としていきましょう					<input type="checkbox"/>
	チェック2	論説文の要約が正しくできていますか？					チェック
	解決策	中心文がみつけれたら、それらをつなぎ合わせてみましょう					<input type="checkbox"/>
	チェック3	論説文全体の構成を掴むことができますか？					チェック
	解決策	文図などを書いてみるのも1つの方法ですね					<input type="checkbox"/>
	チェック4	自分なりの漢字の覚え方が決まっていますか？					チェック
	解決策	自分なりの「覚えやすい方法」がないなら上記の22回を参照しましょう					<input type="checkbox"/>
	チェック5	文種ごとに「読み方」が定着していますか？					チェック
	解決策	6年前半でほとんどの文種を復習します。しっかり確認していきましょう					<input type="checkbox"/>

日能研	6年						
	理科						
学習内容	22回 人体① 23回 人体② 24回 地表面の変化						
家庭学習ポイント	3月は「人体」について2回、そして地学分野の学習に入ります。人体については呼吸・消化と吸収・血液の循環などすべての項目を2週で網羅するペースで、1週あたりの学習内容は膨大です。消化・吸収に関しては、どの消化液がどの栄養素に関わるのか、そして消化酵素の名前と働きを押さえておくことも重要です。消化酵素はタンパク質でできているため、高温になると変質してはたらきが戻ることがない（生卵を熱してゆで卵にすると、温度を下げても生卵に戻ることはないのと同じ）ことをおさえておきましょう。呼吸では肺が細かな部屋である肺胞に分かれている理由など、記述問題も定番ですね。息を吸うとき、はくときの横隔膜、肋骨の動きも「丸覚え」ではなく「胸腔を広げる／狭める」という視点から答えられるようにしておくことが重要です。地学分野（地層と岩石など）に関しても知識事項が膨大です。堆積岩と火成岩、それぞれの特徴とともに記憶できているか、チェックしておきたいですね。						
課題の把握と解決策	チェック1	どの消化液がどの栄養素に関わるか、正しく記憶できていますか？					チェック
	解決策	唾液（でんぷん）、胃液（タンパク質）、たん液（脂肪）、すい液と腸液はすべてに関わります					<input type="checkbox"/>
	チェック2	肺が肺胞という細かな部屋に分かれている理由を答えられますか？					チェック
	解決策	「表面積」というキーワードを使って答えるといいですね					<input type="checkbox"/>
	チェック3	小腸の柔突起のはたらきを説明できますか？					チェック
	解決策	肺胞と同じくキーワードは「表面積」ですね					<input type="checkbox"/>
	チェック4	血液の循環を表す模式図を正しく理解していますか？					チェック
	解決策	血液に含まれる酸素・二酸化炭素の量、栄養分や不要物に注目して考えるとよいですね					<input type="checkbox"/>
	チェック5	知識を増やす努力をコツコツとしていますか？					チェック
	解決策	難関校を目指すなら「メモリーチェック」だけでは物足りないですね。教材を追加しましょう					<input type="checkbox"/>
日能研	6年						
	社会						
学習内容	22回 人・モノ・金・情報の動き 23回 易による世界のつながり 24回 持続可能な地球をめざして						
家庭学習ポイント	3月も地理分野の復習が中心です。「人・モノ・金・情報の動き」「貿易による世界のつながり」「持続可能な地球をめざして」の3単元を学びます。6年のはじめで地理分野を2周し、春期講習でも地理の総復習をするカリキュラム構成になっています。2月、3月で日本の地理をひと通り完成させるという、かなり強力な進度となっています。もちろん、1回の授業で扱う内容も詳細、膨大になっています。ですのでこの2ヶ月ですべてをで完全、完璧にするのは無理かもしれません。春期講習会でさらに知識の厚みをつけるという学習ができるといいですね。2月～3月までに地理分野に関する課題を発見、補強を行った上で、春休みに強化するイメージです。それぞれの単元について、地図上でのチェックを行うことも大切です。なお、「社会科記述演習ノート」などを活用し、記述力の強化も目指しましょう。						
課題の把握と解決策	チェック1	この2ヶ月が地理の「最後の総まとめ」と意識できていますか？					チェック
	解決策	この2ヶ月の総復習で把握、春期講習でもう一度ある地理の復習で解決しましょう					<input type="checkbox"/>
	チェック2	地理の学習を地図を併用して進められていますか？					チェック
	解決策	ある程度白地図にまとめられているお子さんは、この2ヶ月の学習に活用しましょう					<input type="checkbox"/>
	チェック3	春期講習会の前までに、6年生の学習サイクルができていますか？					チェック
	解決策	春休み前に、一度振り返りの機会を持ちたいですね					<input type="checkbox"/>
	チェック4	1回1回の授業で「自分に足りなかった知識」を発見できていますか？					チェック
	解決策	1つ1つ知識を補充していきたいですね					<input type="checkbox"/>
	チェック5	ふだんからニュースなどに触れていますか？					チェック
	解決策	公民の学習準備だけでなく、入試の時事問題対策にも役立ちます					<input type="checkbox"/>